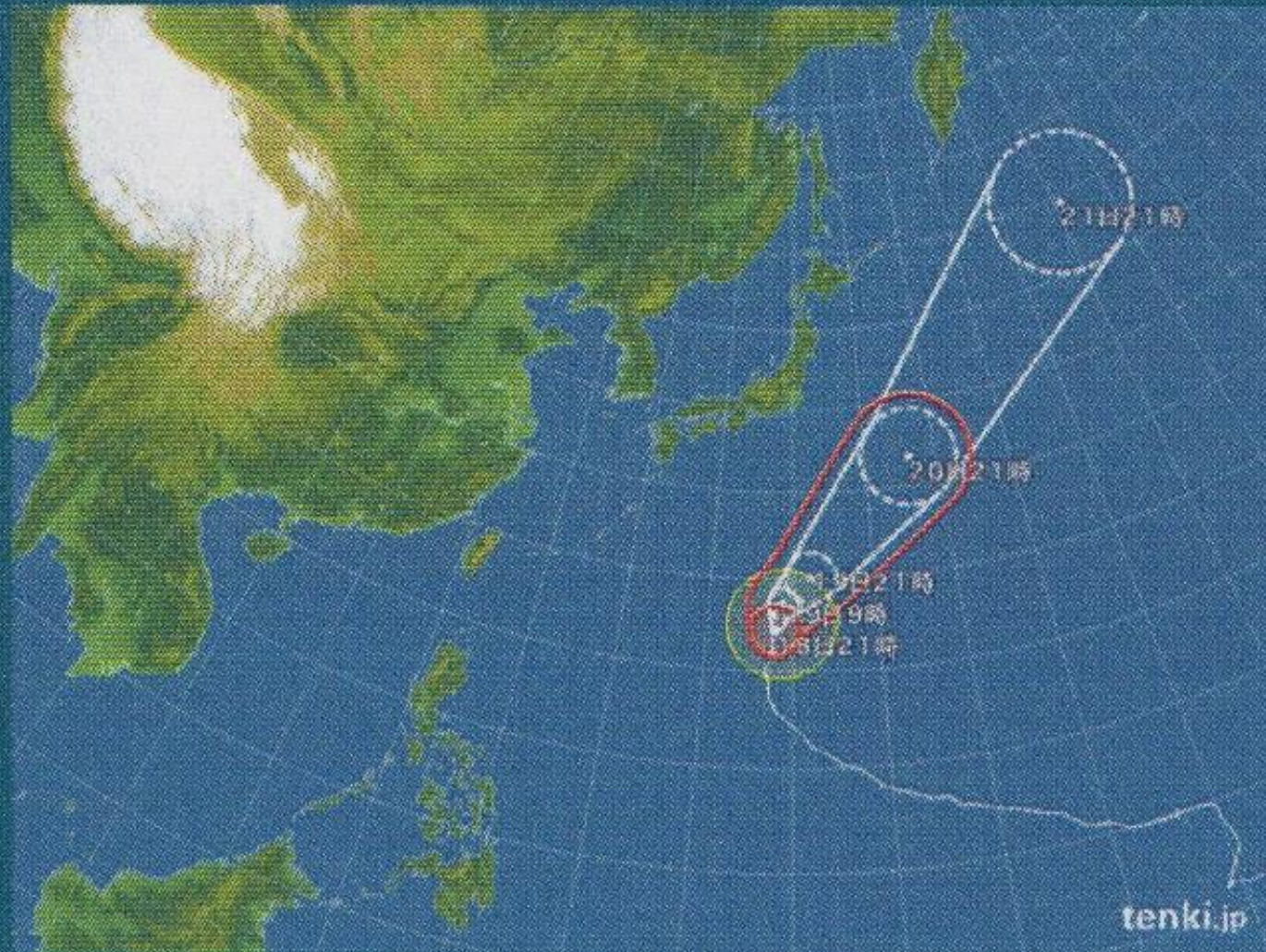


台風情報の見方



台風の強さ

台風 . . . 中心付近の最大風速が **17.2m/s以上**

強い . . . 中心付近の最大風速が **33~44m/s**

非常に強い . . . " **44~54m/s**

猛烈な . . . " **54m/s以上**

台風の大きさ

大型 . . . 風速15m/s以上の半径
500~800km

超大型 . . . " "
800km以上

風の強さ

風速 . . . 秒速で表します。

時速にするには3600倍

$$\text{風速 } 25 \text{ m/s} = 90 \text{ km/h}$$

台風情報 いまどうなってるか

発表は 台風が遠い時 3時間ごと
3時、6時、9時 . . .
の約50分後
3時50分ごろ
6時50分ごろ

近づいたら 1時間ごと
毎時50分ごろ

台風情報 今後どうなるか

予想進路を知りたい

24時間先までは

3時間ごとに新しくなります。

0時50分ごろ

3時50分ごろ

6時50分ごろ

・

・

台風情報 今後どうなるか

予想進路を知りたい

48時間先からは

6時間ごとに新しくなります。

3時50分ごろ

9時50分ごろ

15時50分ごろ

・

・

例 昨年8月の台風11号の場合

2014/08/09/15:00

2014/08/09/16:00



1200km/h

1100km/h

1000km/h

1000km/h

12日15時

11日15時

10日15時

10日3時

15時

1200km/h

1100km/h

1000km/h

1000km/h

12日15時

11日15時

10日15時

10日3時

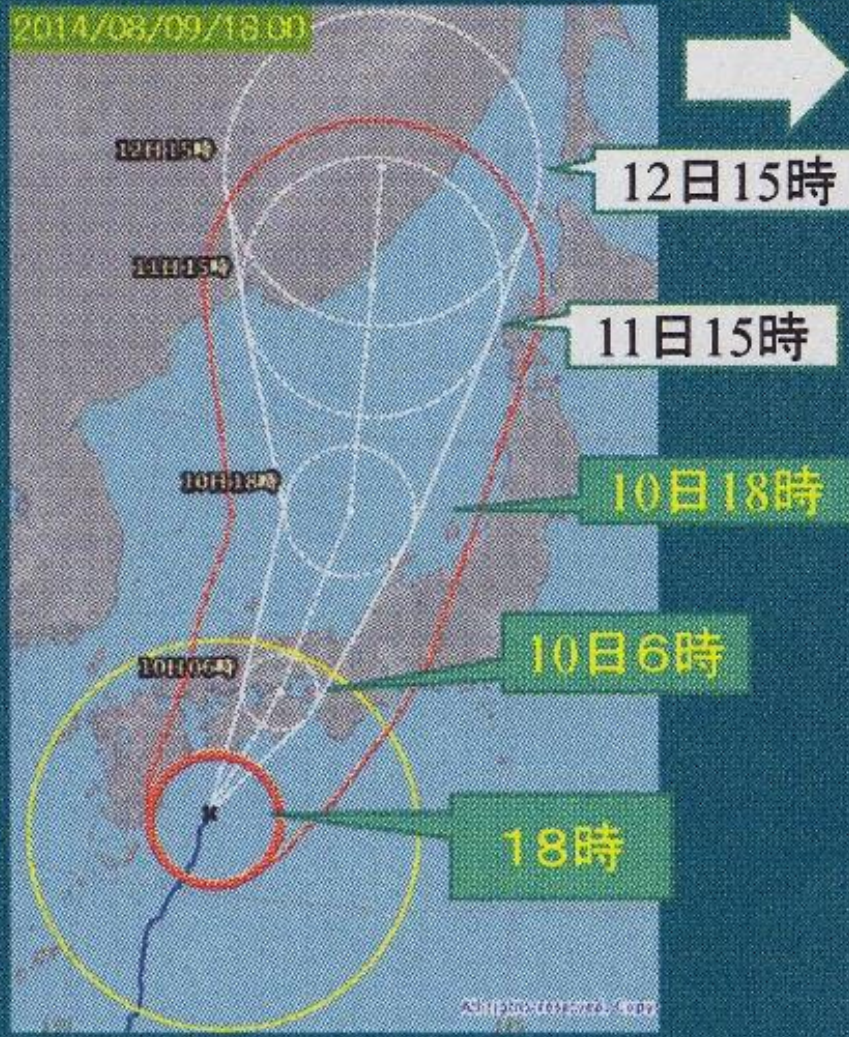
16時

©2014気象庁

©2014気象庁

例 8月の台風11号の場合

2014/08/09/18:00

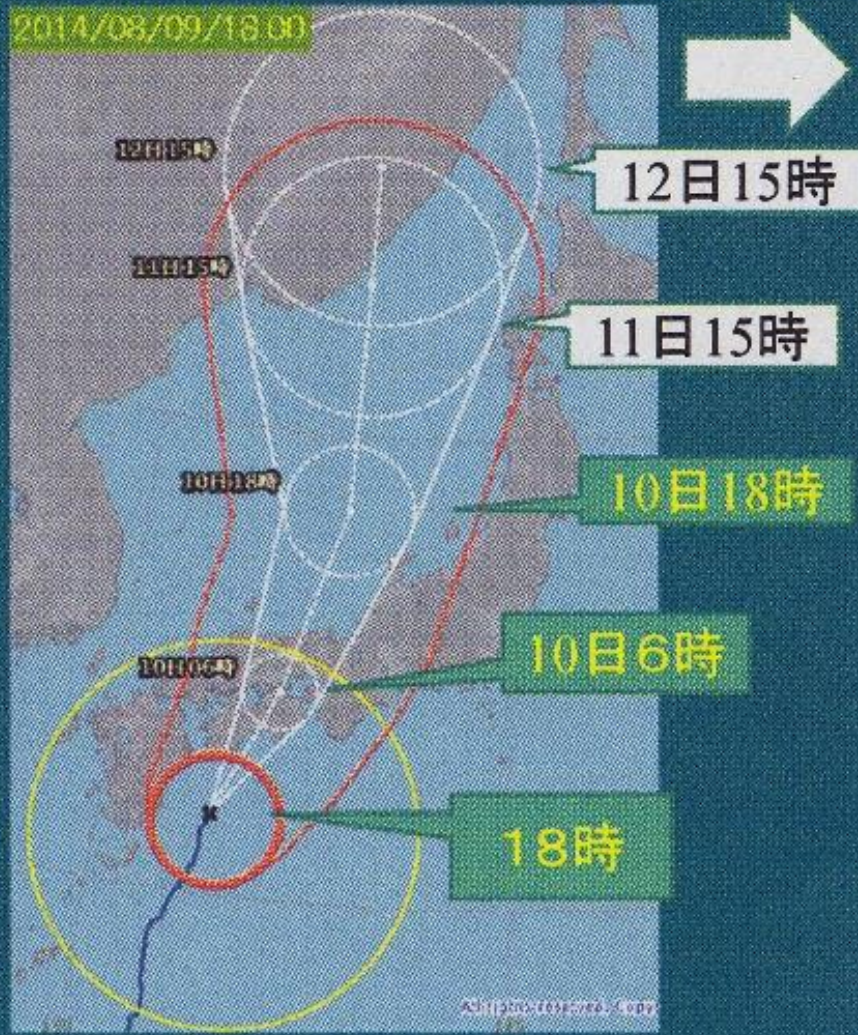


2014/08/09/21:00



例 8月の台風11号の場合

2014/08/09/18:00



2014/08/09/21:00

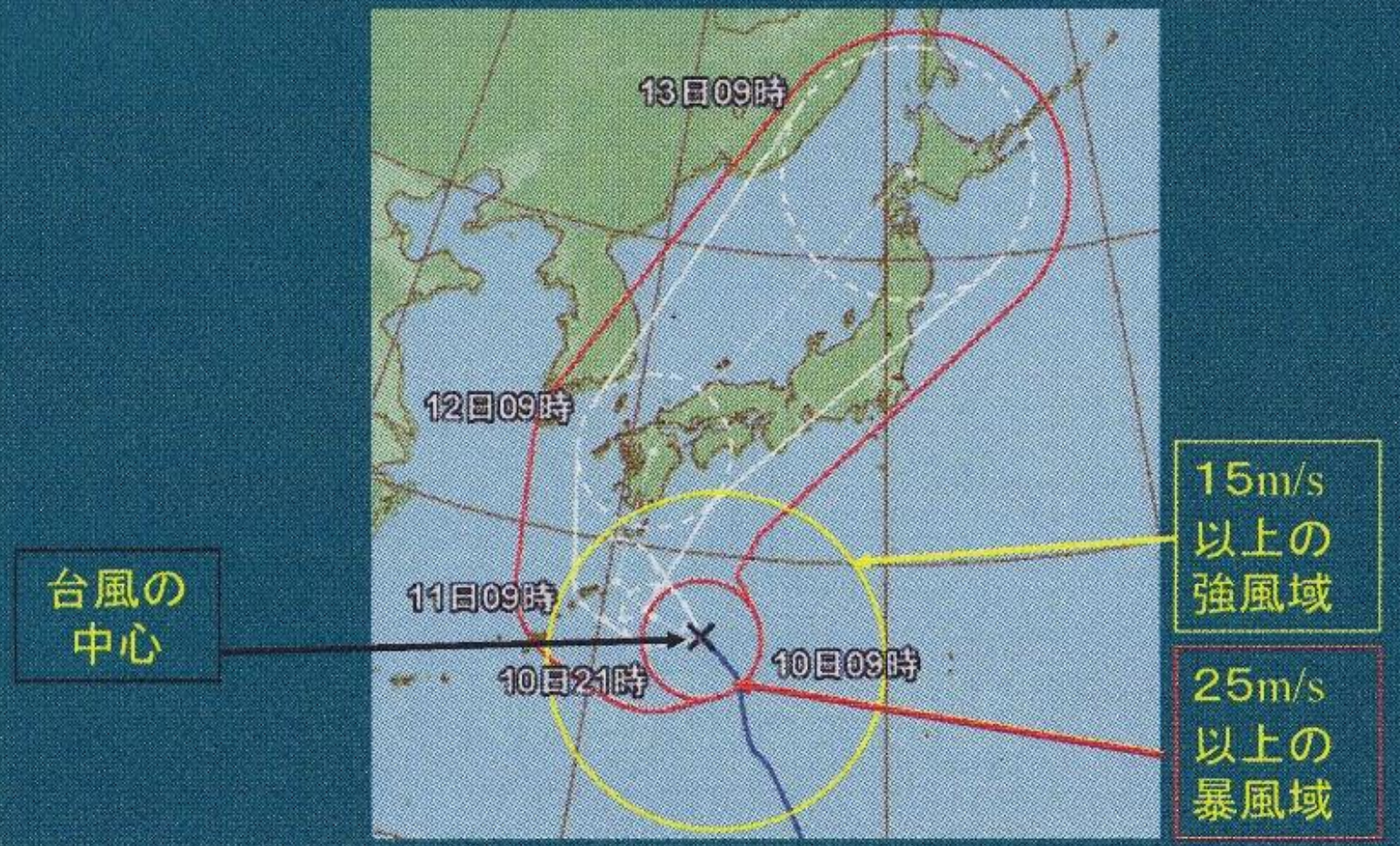


台風情報

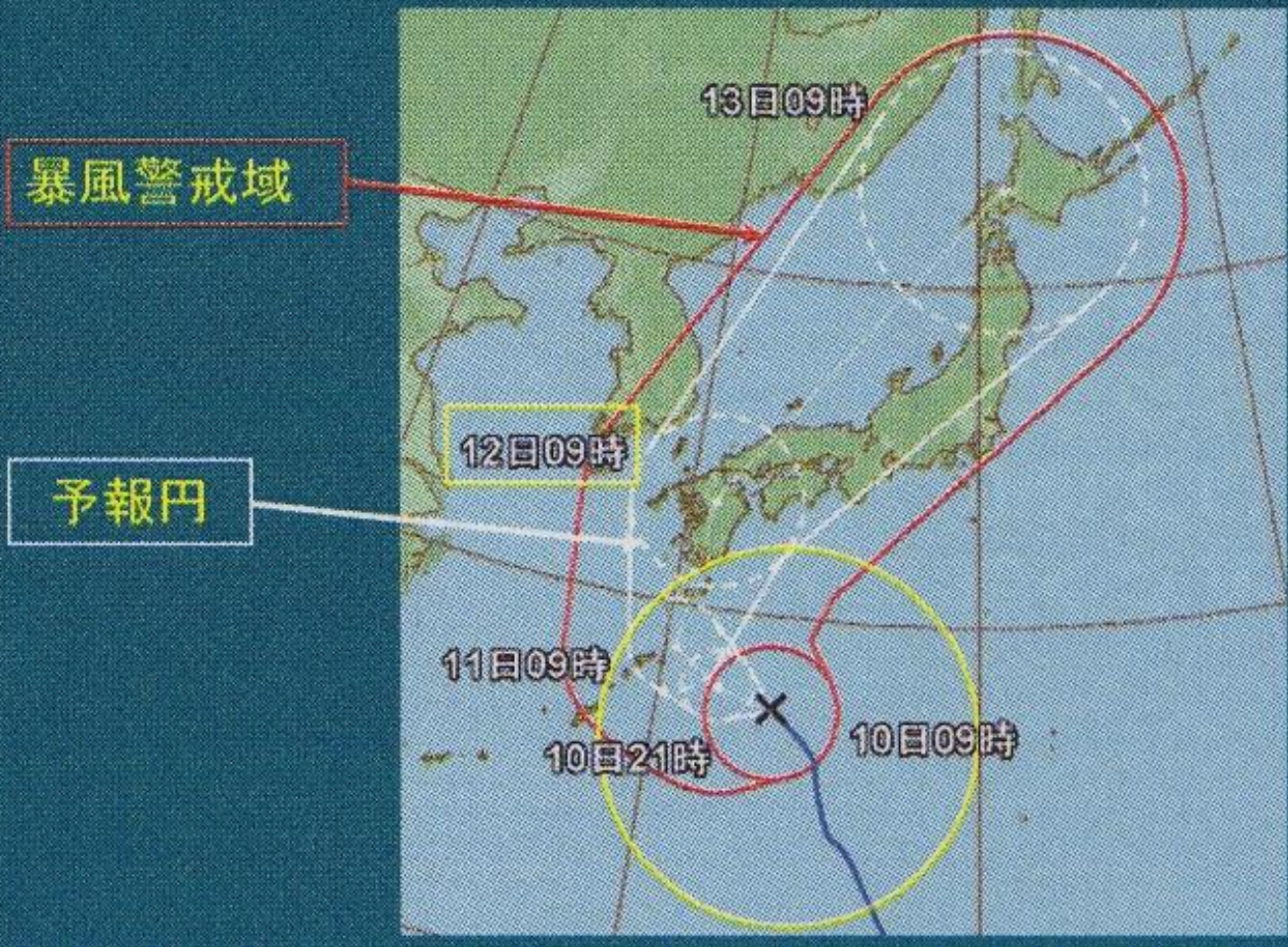


たくさん円が描かれていますが、**現在の状態**を表すものと、**予想に関するもの**とは**意味が違います。**

台風情報 現在の台風の状態



台風情報 台風の進路予想



台風情報 台風の子報円

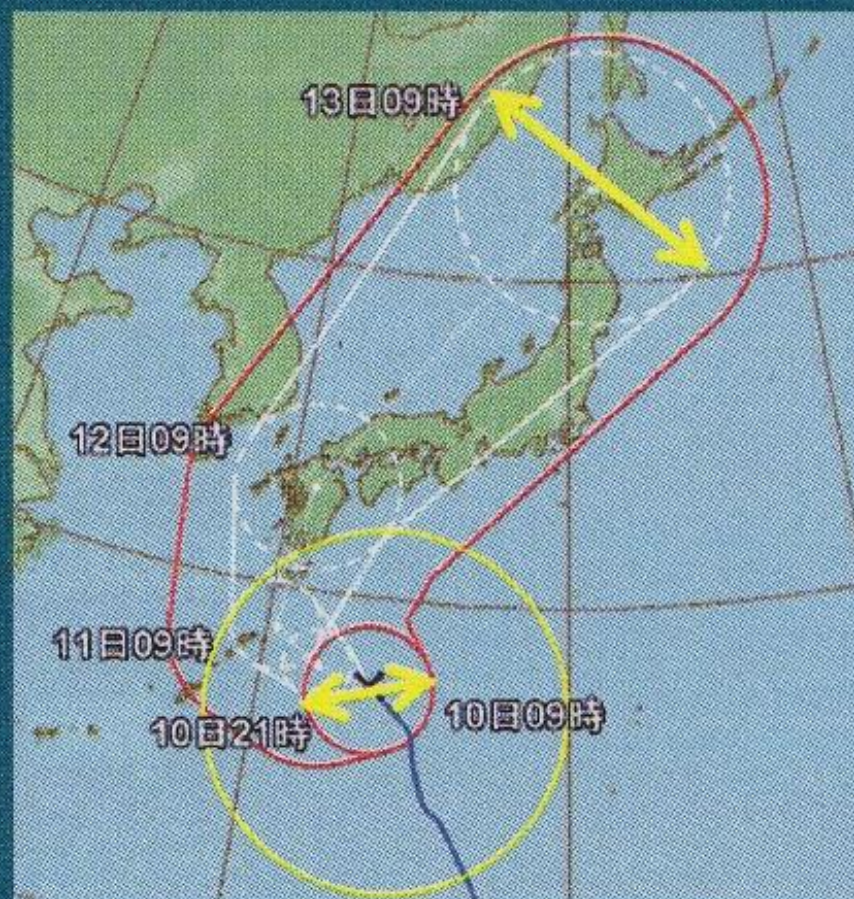


予報円

台風が中心が予報円の中に入る確率は、**70%**です。

台風情報 暴風警戒域

現在の暴風域が
こんなに大きくなる
という意味
ではありません。



台風情報 暴風警戒域

暴風警戒域

台風の中心が
予報円の
左端を進んだ
場合に
暴風域に入る
地域。



暴風警戒域

台風の中心が
予報円の
右端を進んだ
場合に
暴風域に入る
地域。

台風情報 暴風警戒域

西寄りに進むと

東寄りに進むと

真ん中を進むと



もう1度よく見てみましょう

2014/08/09/21:00



進路は？
速度は？
暴風域は？

雨台風・風台風

一般的には、台風が通り過ぎてから判断されるべきもの。

どちらかの傾向がよほど顕著でない限り、**雨も風も警戒すべき**。そもそも風が強いから台風であることを忘れないように。

進行方向に向かって、**右側**が風が強いと言われるが、地形の影響もあって**例外も多い**。

台風のもも近づくのはいつ？

情報としてそれほど重要ではない！！

台風が最も近づく時が、風や雨のピークだと考えるのは誤解である。

2004年の台風23号 大阪では

雨が強かったのは、台風の中心が大阪府南部から奈良県に向かっている時

風が最も強かったのは中心が岐阜県に入ってから。